

## 毎日体温測定、健康状態の観察をしてから登校を！！

宮城県教育委員会より、各家庭での検温と体調確認を実施し学校で管理をおこなうようにとの通達がありました。校内での爆発的な感染を防ぐためにも、必ず毎朝登校前に体温の測定をおこない、「健康観察カード」に毎日記録をして、ご家庭での体調確認を徹底していただければと思います。登校時には「健康観察カード」を忘れないよう必ず持参させてください。また、発熱などの風邪症状がみられた場合には登校させず、自宅で休養させてください。

### ☆健康観察カードの書き方☆

- ①家を出るまでの間に体温を測り、保護者に確認・カードへ体温の記入をしてもらう
- ②自分の体調を観察し、あてはまる健康状態のところに○をつける。
- ③体温が37.4度以下で健康状態「良好」に○をつけられた場合のみ登校し、担任の先生にカードを提出する
- ④帰りのHRまでに担任の先生より健康観察カードを返却されるので忘れずに毎日持ち帰る。土日も記入する。

☆備考欄を活用して、自分の毎日の行動も記録できると、なお良いと思います☆

注意！

37.5度以上の熱または症状が一つでもある場合は登校をしないでください。

検温を忘れて登校した場合、教室に入れません。昇降口からそのまま保健室に検温に来てください。

コロナウイルス感染症の疑いが少しでもあれば早退と判断させていただくことがあります。



### ！！登校時の注意点！！

※7：50～昇降口で検温をしてきたか確認をします。確認が終わってから教室に入ることができます。

7：00～7：50に登校した生徒は第1体育館などで待機することになります。(暖房が用意されています)

第1体育館は7：00～入ることができます。待機する際は間隔を開けてイスに座りましょう。

3月24日に掲示されました「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」には以下のような図が示され、この3つの条件が重なったときに感染が起きやすいとしています。学校はこの3つの条件の重なりやすい環境にあります。

この3つの条件を避けるために、

・換気の徹底

・人の密度を下げる

・近距離での発声をできるだけ控える(教員のマスク着用)

3つの条件が揃うと  
クラスター(集団)発生  
のリスクが高い!

密閉空間であり  
換気が悪い

近距離での  
会話や発声がある

手の届く距離に  
多くの人がいる

ということを念頭におき、学校全体で対応していきます。

生徒・保護者の皆様には大変ご不便おかけしますが、全員の健康を守るため、ぜひご協力をお願いいたします。

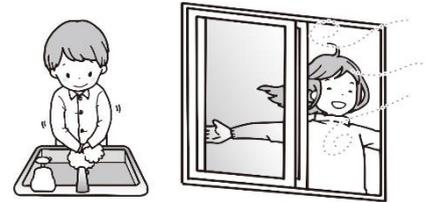
## 新型コロナウイルス感染症とは？

発熱やのどの痛み、咳が長引くことが多く(1週間前後)、強いだるさ(倦怠感)を訴える方が多いことが特徴。感染しても軽症であったり、治る例も多いですが、季節性のインフルエンザと比べて重症化するリスクが高いと考えられています。重症化すると肺炎になり、死亡例の報告も増えています。高齢の方や持病のある方への感染・重症化が多いとされていましたが、若い方や持病のない方への感染・重症化例の報告も増えているようです。

生徒のみなさんが個々に感染予防策をおこなうことで感染のリスクを下げることができます。

## 生徒のみなさんとご家族におこなってほしいこと・気をつけてほしいこと

- ・規則正しい生活、バランスの良い食事をとり、ウイルスに負けない免疫力をつける
- ・できるだけ人混みを避け、ウイルスに遭遇する機会を減らす
- ・こまめに手洗い、うがい、アルコール消毒をして自分の身を自分で守る
- ・具合が悪いときには無理に登校しない
- ・休み時間ごとに窓・ドアを開けて換気をする
- ・昼食をとる際、大人数で集まらないようにする



↓↓正しい手の洗い方、咳エチケットについてのイラストです。ぜひ参考にしてください↓↓

(参考) 手洗いと咳エチケット (出典: 首相官邸ホームページ)



動画で見ることできます!手作りマスクの作り方も紹介されているのでぜひ見て作ってみてくださいね♪